

中小企業動向調査

2023年7-9月期の実績

2023年10-12月期の見通し

調査要領

1. 調査目的 川崎市内中小企業の動向調査
2. 調査時期 2023年9月上旬
3. 調査方法 当金庫お取引先への郵送
4. 分析方法 各質問項目にかかるD I (Diffusion Index 拡散指数、判断指数)を中心に過去の調査結果の推移を踏まえて傾向をとらえた。
なお、D Iとは選択肢の回答構成比を比較するものであり、例えば、企業の景況感を総合的に示す業況D I (業況判断指数)についてみると、前期に比べた業況について「良い」、「やや良い」、「変わらず」、「やや悪い」、「悪い」の選択肢のうち、「良い」、「やや良い」と回答した企業の割合から「やや悪い」、「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値を示している。
5. 調査対象企業数、有効回答率等の内訳

	調査対象企業の範囲	対象企業数	回答企業数	回答率 (%)
製造業	従業員数 300人以下	169	128	75.7
卸売業	〃 100人以下	60	41	68.3
小売業	〃 50人以下	83	55	66.2
建設業	〃 300人以下	84	61	72.6
不動産業	〃 300人以下	83	59	71.0
運輸業	〃 300人以下	58	46	79.3
サービス業	〃 50人以下	157	100	63.6
合計		694	490	70.6

川崎市内の景況感、一進一退で先行き不透明

概況

今期(2023年7-9月期)の川崎市内中小企業の景況感を総合的に示す業況DI(業況判断指数)は、前期と比べて4.0ポイント低下の△10.4と後退を示した。前期と比べると、運輸業で大幅な後退を示し、製造業、卸売業、小売業で後退、その他3業種で横ばいとなっており、一進一退で先行き不透明な状況となっている。また、売上額DIは前期比2.3ポイント低下の△8.4、収益DIは前期比0.3ポイント上昇の△16.4となり、売上額DI、収益DIは、いずれも横ばいとなった。

次期(2023年10-12月期)業況DIは、2.3ポイント低下の△12.7、売上額DIは0.2ポイント低下の△8.6、収益DIは1.1ポイント低下の△17.5といずれも横ばいで推移する見通しであり、厳しい状況が続くと予想される。

最近の事業経営上の問題点については、「原材料高」、「人手不足」、「売上の停滞・減少」とする回答が多く、当面の重点経営施策については、「経費を節減する」、「人材を確保する」、「販路を広げる」とする回答が多かった。

○業況DI

業種別に、今期(2023年7-9月期)業況DIを前期(2023年4-6月期)と比較すると、運輸業は大幅な後退、製造業、卸売業、小売業の3業種で後退、建設業、不動産業、サービス業で横ばいとなっている。

次期(2023年10-12月期)業況DIは、建設業は大幅な改善、運輸業は改善すると見通しているが、小売業、不動産業の2業種で大幅な後退、サービス業の後退の影響から、全体では2.3ポイント低下の△12.7と横ばいとなる見通しであり、今後も厳しい状況が続くことが予想される。

概況／業況DI 最新と見通し

業種	最新と見通し							前期比増減	
	2022年			2023年			見通し	今期	見通し
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	7-9	10-12
全体	△12.4	△17.8	△7.6	△8.7	△6.4	△10.4	△12.7	△4.0	△2.3
製造業	△19.9	△19.2	△1.8	△17.9	△13.1	△19.5	△18.6	△6.4	0.9
卸売業	△29.5	△25.0	△9.3	△9.4	0.0	△9.8	△12.5	△9.8	△2.7
小売業	△42.0	△45.1	△35.3	△34.0	△18.2	△25.4	△42.3	△7.2	△16.9
建設業	△4.9	△5.4	12.5	11.6	△6.3	△5.0	6.8	1.3	11.8
不動産業	5.6	△9.9	△13.0	△11.8	△5.2	△3.4	△20.3	1.8	△16.9
運輸業	△16.7	△18.2	0.0	3.0	2.1	△10.8	△4.4	△12.9	6.4
サービス業	2.6	△11.4	△9.9	△0.9	0.9	2.0	△1.1	1.1	△3.1

○売上額DI・収益DI

売上額DIは、前期比2.3ポイント低下の△8.4となった。次期売上額DIの見通しは、0.2ポイント低下の△8.6と横ばいを予想している。

収益DIは、前期比0.3ポイント上昇の△16.4と横ばいとなった。次期収益DIの見通しは、1.1ポイント低下の△17.5と横ばいを予想している。

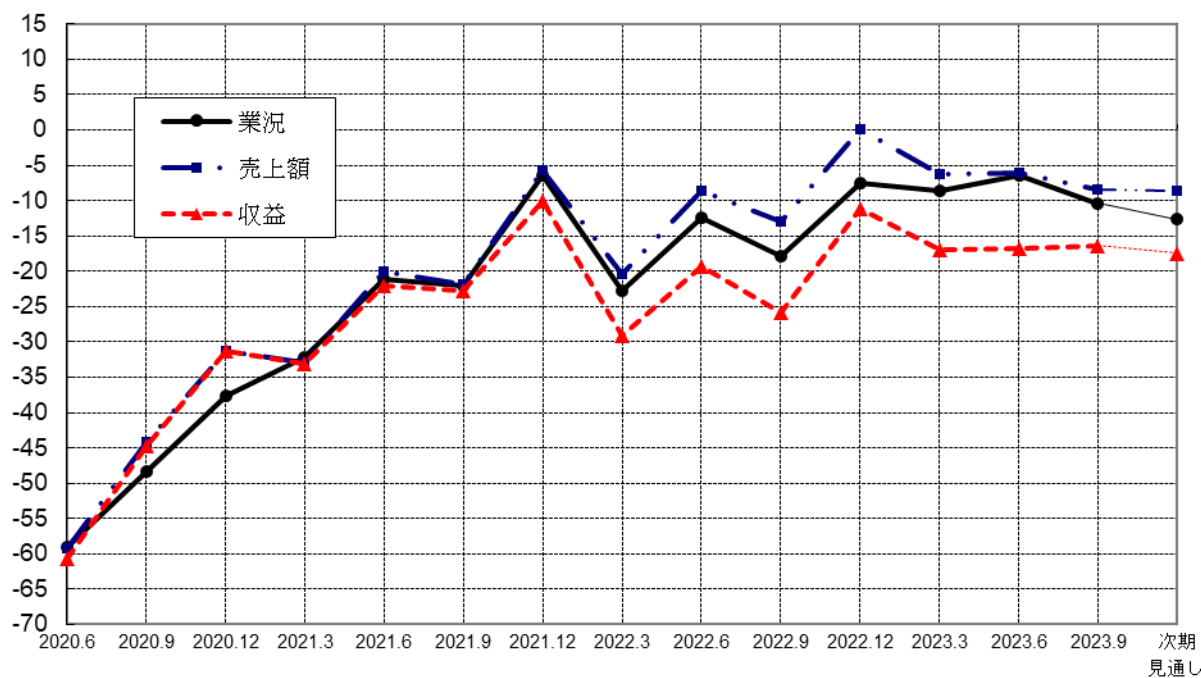
概況／売上額DI 最新と見通し

業種	2022年			2023年			見通し	前期比増減	
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	今期 7-9	見通し 10-12
全 体	△ 8.7	△ 12.9	0.0	△ 6.3	△ 6.1	△ 8.4	△ 8.6	△ 2.3	△ 0.2
製 造 業	△ 9.5	△ 10.6	2.6	△ 19.9	△ 5.4	△ 17.9	△ 13.9	△ 12.5	4.0
卸 売 業	△ 5.9	△ 5.6	9.4	△ 6.2	5.4	0.0	5.0	△ 5.4	5.0
小 売 業	△ 25.5	△ 33.4	△ 9.8	△ 16.0	△ 12.5	△ 25.4	△ 36.5	△ 12.9	△ 11.1
建 設 業	△ 22.2	△ 10.7	12.5	18.0	△ 17.5	△ 9.8	1.6	7.7	11.4
不 動 産 業	△ 10.9	△ 13.1	△ 9.3	△ 11.8	△ 8.5	△ 5.1	△ 18.6	3.4	△ 13.5
運 輸 業	△ 8.3	△ 9.1	6.2	11.8	△ 6.3	△ 4.3	11.1	2.0	15.4
サ ー ビ ス 業	7.0	△ 10.3	△ 4.5	△ 4.4	0.0	7.0	△ 2.0	7.0	△ 9.0

概況／収益DI 最新と見通し

業種	2022年			2023年			見通し	前期比増減	
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	今期 7-9	見通し 10-12
全 体	△ 19.3	△ 25.9	△ 11.1	△ 16.9	△ 16.7	△ 16.4	△ 17.5	0.3	△ 1.1
製 造 業	△ 24.7	△ 30.5	△ 9.6	△ 23.0	△ 14.6	△ 19.5	△ 16.2	△ 4.9	3.3
卸 売 業	△ 14.7	△ 27.8	△ 3.1	△ 12.5	△ 5.4	△ 9.8	△ 12.5	△ 4.4	△ 2.7
小 売 業	△ 41.2	△ 51.0	△ 31.4	△ 32.0	△ 33.9	△ 34.6	△ 36.5	△ 0.7	△ 1.9
建 設 業	△ 28.5	△ 21.8	3.6	6.5	△ 27.0	△ 14.7	△ 3.2	12.3	11.5
不 動 産 業	△ 12.7	△ 8.3	△ 16.6	△ 15.7	△ 1.7	△ 3.4	△ 16.9	△ 1.7	△ 13.5
運 輸 業	△ 22.2	△ 21.2	△ 9.4	△ 17.6	△ 16.7	△ 26.1	△ 24.4	△ 9.4	1.7
サ ー ビ ス 業	△ 1.8	△ 20.8	△ 10.8	△ 18.2	△ 16.4	△ 9.0	△ 17.2	7.4	△ 8.2

DIの推移



業況DIの見通し・実績差異

時期 業況DI	2021年		2022年				2023年			
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	
見通し	△ 23.9	△ 16.3	△ 26.8	△ 16.4	△ 16.3	△ 16.7	△ 10.3	△ 8.4	△ 12.7	
実績	△ 6.5	△ 22.7	△ 12.4	△ 17.8	△ 7.6	△ 8.7	△ 6.4	△ 10.4	-----	
差異	17.4	△ 6.4	14.4	△ 1.4	8.7	8.0	3.9	△ 2.0	-----	

DIの業種別比較

業種	業況DI
サービス業	2.0
不動産業	△ 3.4
建設業	△ 5.0
卸売業	△ 9.8
全体	△ 10.4
運輸業	△ 10.8
製造業	△ 19.5
小売業	△ 25.4

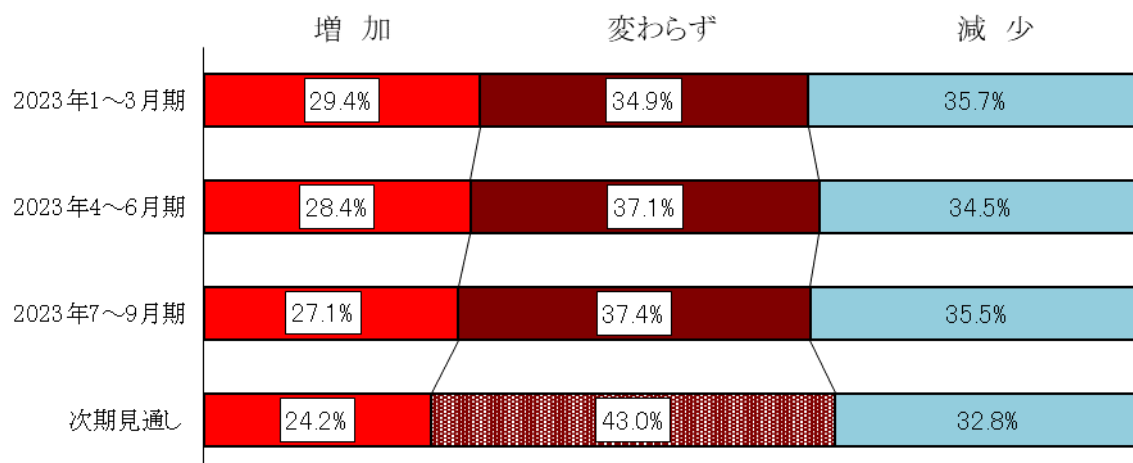
業種	売上額DI
サービス業	7.0
卸売業	0.0
運輸業	△ 4.3
不動産業	△ 5.1
全体	△ 8.4
建設業	△ 9.8
製造業	△ 17.9
小売業	△ 25.4

業種	収益DI
不動産業	△ 3.4
サービス業	△ 9.0
卸売業	△ 9.8
建設業	△ 14.7
全体	△ 16.4
製造業	△ 19.5
運輸業	△ 26.1
小売業	△ 34.6

各指標の推移(全業種)

時期 指標	2022年			2023年			見通し 10-12	前期比増減	
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9		今期 7-9	見通し 10-12
業況	△ 12.4	△ 17.8	△ 7.6	△ 8.7	△ 6.4	△ 10.4	△ 12.7	△ 4.0	△ 2.3
売上額	△ 8.7	△ 12.9	0.0	△ 6.3	△ 6.1	△ 8.4	△ 8.6	△ 2.3	△ 0.2
収益	△ 19.3	△ 25.9	△ 11.1	△ 16.9	△ 16.7	△ 16.4	△ 17.5	0.3	△ 1.1
販売価格	23.2	26.5	26.2	24.1	29.8	26.1	22.7	△ 3.7	△ 3.4
仕入価格	69.6	71.5	67.3	65.2	62.9	65.1	56.8	2.2	△ 8.3
在庫	△ 8.4	△ 4.7	△ 0.7	△ 4.2	0.9	0.9	△ 4.6	0.0	△ 5.5
資金繰り	△ 5.9	△ 14.3	△ 9.0	△ 8.9	△ 5.6	△ 5.3	△ 8.5	0.3	△ 3.2
残業時間	△ 9.7	△ 9.6	△ 0.3	△ 5.1	△ 10.8	△ 6.1	△ 0.6	4.7	5.5
前年売上額	△ 6.9	△ 10.1	△ 1.7	△ 3.5	△ 3.8	△ 2.6		1.2	
前年収益	△ 17.5	△ 23.6	△ 14.7	△ 14.2	△ 12.8	△ 12.5		0.3	

1. 売上額増減企業数の推移



2. 最近の事業経営上の問題点 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	原材料高 39.6 (38.9)	人手不足 37.4 (33.7)	売上の停滞・減少 34.7 (33.5)	人件費の増加 22.0 (21.2)	利幅の縮小 21.4 (23.8)
製 造 業	原材料高 57.0 (55.5)	売上の停滞・減少 43.0 (37.5)	人手不足 26.6 (24.2)	仕入先からの 値上げ要請 21.1 (23.4)	人件費の増加 18.8 (14.1)
卸 売 業	売上の停滞・減少 35.0 (37.8)	人手不足 32.5 (18.9)	利幅の縮小 25.0 (27.0)	仕入先からの 値上げ要請 22.5 (35.1)	同業者間の 競争激化 17.5 (27.0)
小 売 業	売上の停滞・減少 50.9 (46.4)	仕入先からの 値上げ要請 36.4 (37.5)	利幅の縮小 32.7 (30.4)	人手不足 25.5 (14.3)	人件費の増加 21.8 (19.6)
建 設 業	人手不足 70.5 (68.3)	材料価格の上昇 57.4 (57.1)	下請の確保難 31.1 (28.6)	売上の停滞・減少 19.7 (20.6)	人件費の増加 16.4 (19.0)
不 動 産 業	同業者間の 競争激化 37.3 (35.6)	商品物件の不足 37.3 (28.8)	売上の停滞・減少 30.5 (40.7)	商品物件の高騰 27.1 (32.2)	人手不足 25.4 (18.6)
運 輸 業	人手不足 60.9 (64.6)	材料価格の上昇 60.9 (54.2)	人件費の増加 32.6 (37.5)	売上の停滞・減少 32.6 (29.2)	利幅の縮小 19.6 (20.8)
サ ー ビ ス 業	材料価格の上昇 41.8 (39.1)	人件費の増加 36.7 (35.5)	人手不足 35.7 (34.5)	売上の停滞・減少 27.6 (26.4)	利幅の縮小 24.5 (20.0)

()内は前期

「原材料高」、「人手不足」、「売上の停滞・減少」が全体の上位3項目となっており、多くの業種が事業経営上の問題点として捉えている。

3. 当面の重点経営施策 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	経費を節減する 43.6 (41.4)	人材を確保する 38.2 (38.4)	販路を広げる 30.8 (28.4)	情報力を強化する 20.7 (18.4)	教育訓練を強化する 14.3 (13.0)
製 造 業	経費を節減する 48.4 (44.5)	販路を広げる 46.1 (42.2)	人材を確保する 32.8 (34.4)	情報力を強化する 30.5 (25.0)	教育訓練を強化する 18.0 (17.2)
卸 売 業	販路を広げる 55.0 (56.8)	人材を確保する 30.0 (32.4)	経費を節減する 30.0 (32.4)	情報力を強化する 27.5 (21.6)	提携先を見つける 20.0 (13.5)
小 売 業	経費を節減する 58.5 (58.9)	品揃えを改善する 35.8 (25.0)	売れ筋商品を取扱う 22.6 (14.3)	仕入先を開拓・選別する 18.9 (17.9)	宣伝・広告を強化する 15.1 (5.4)
建 設 業	人材を確保する 70.5 (66.7)	経費を節減する 42.6 (36.5)	技術力を高める 29.5 (31.7)	販路を広げる 27.9 (30.2)	情報力を強化する 24.6 (20.6)
不 動 産 業	情報力を強化する 49.2 (57.6)	経費を節減する 32.2 (27.1)	人材を確保する 28.8 (25.4)	販路を広げる 23.7 (15.3)	宣伝・広告を強化する 22.0 (22.0)
運 輸 業	人材を確保する 54.3 (60.4)	経費を節減する 39.1 (45.8)	販路を広げる 32.6 (29.2)	労働条件を改善する 17.4 (25.0)	提携先を見つける 17.4 (18.8)
サービスマ業	経費を節減する 44.3 (40.4)	人材を確保する 40.2 (39.4)	販路を広げる 22.7 (22.9)	技術力を強化する 22.7 (20.2)	教育訓練を強化する 20.6 (16.5)

()内は前期

前期に引き続き、「経費を節減する」、「人材を確保する」、「販路を広げる」が全体の上位3項目となっており、多くの業種が重点経営施策と位置付けている。

4. 借入の動き・設備の状況

		(%)			(%)		
		借入の 実施	借入の予定		設備の状況		
			あり	なし	過剰	適正	不足
全 体	今期	23.6	17.3	82.7	6.6	79.8	13.6
	前期	25.1	19.8	80.2	6.7	79.3	14.0
製 造 業	今期	21.1	16.8	83.2	7.9	77.9	14.2
	前期	23.8	15.5	84.5	7.8	75.0	17.2
卸 売 業	今期	24.4	22.5	77.5	10.0	72.5	17.5
	前期	25.0	13.5	86.5	8.6	80.0	11.4
小 売 業	今期	23.6	7.5	92.5	3.6	83.7	12.7
	前期	21.4	14.3	85.7	7.3	74.5	18.2
建 設 業	今期	26.2	16.7	83.3	6.7	88.3	5.0
	前期	36.5	30.2	69.8	8.1	85.4	6.5
不 動 産 業	今期	28.8	35.6	64.4	-----	-----	-----
	前期	36.2	32.8	67.2			
運 輸 業	今期	35.6	10.9	89.1	11.4	65.9	22.7
	前期	31.3	22.9	77.1	6.3	79.1	14.6
サービ 業	今期	16.2	13.3	86.7	3.0	83.9	13.1
	前期	13.5	15.6	84.4	3.7	83.3	13.0

借入の動きは、全体として「借入を実施した」、「借入の予定あり」と回答した企業は横ばいであった。
設備の状況は、全体として適正とする企業が大半を占めている。

5. 設備投資の実施・予定

		実施の有無		実施内容(複数回答)					(%)
		実施 した	実施 しない	事業用 土地・ 建物	機械・ 設備の 新・増設	機械・ 設備の 更改	事務 機器	車両	その他
全 体	予定	33.1	66.9	15.7	39.1	33.9	26.1	31.3	6.1
	今期	37.7	62.3	15.6	38.1	36.7	27.9	27.2	5.4
	前期	39.8	60.2	15.6	46.9	40.6	28.1	30.6	3.1
製 造 業	予定	29.1	70.9	18.8	50.0	46.9	21.9	21.9	0.0
	今期	35.0	65.0	23.3	41.9	48.8	27.9	20.9	2.3
	前期	44.6	55.4	14.8	48.1	40.7	24.1	31.5	1.9
卸 売 業	予定	41.9	58.1	15.4	0.0	0.0	46.2	53.8	0.0
	今期	48.6	51.4	5.6	11.1	16.7	50.0	38.9	0.0
	前期	38.2	61.8	15.4	53.8	23.1	46.2	38.5	0.0
小 売 業	予定	26.3	73.7	30.0	-----	-----	50.0	40.0	40.0
	今期	31.9	68.1	33.3			53.3	33.3	26.7
	前期	20.4	79.6	20.0			60.0	60.0	30.0
建 設 業	予定	25.0	75.0	25.0	8.3	33.3	50.0	66.7	8.3
	今期	35.2	64.8	10.5	15.8	21.1	47.4	68.4	10.5
	前期	37.3	62.7	22.7	36.4	40.9	36.4	50.0	0.0
運 輸 業	予定	55.0	45.0	4.5	68.2	40.9	27.3	-----	0.0
	今期	60.0	40.0	8.3	54.2	62.5	16.7		0.0
	前期	62.5	37.5	20.0	68.0	56.0	28.0		0.0
サービ 業	予定	32.5	67.5	11.5	30.8	42.3	19.2	38.5	7.7
	今期	31.5	68.5	10.7	42.9	39.3	25.0	21.4	3.6
	前期	36.4	63.6	8.3	30.6	47.2	30.6	27.8	2.8

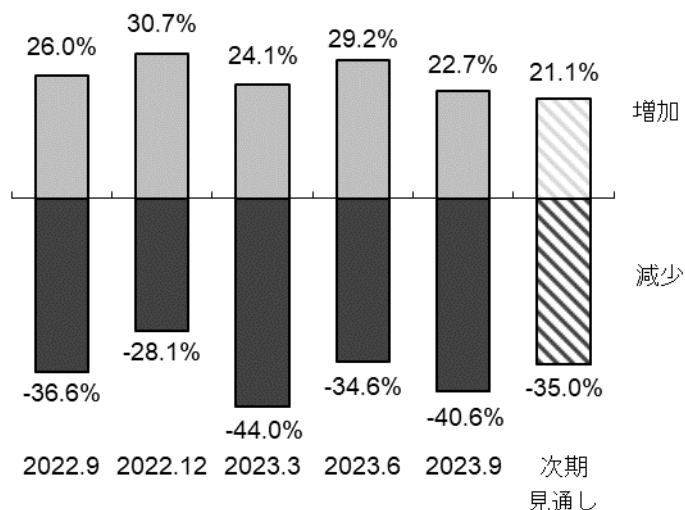
今期の設備投資実施企業の割合は前期と同程度であり、全体として引き続き慎重な姿勢が目立った。

製造業

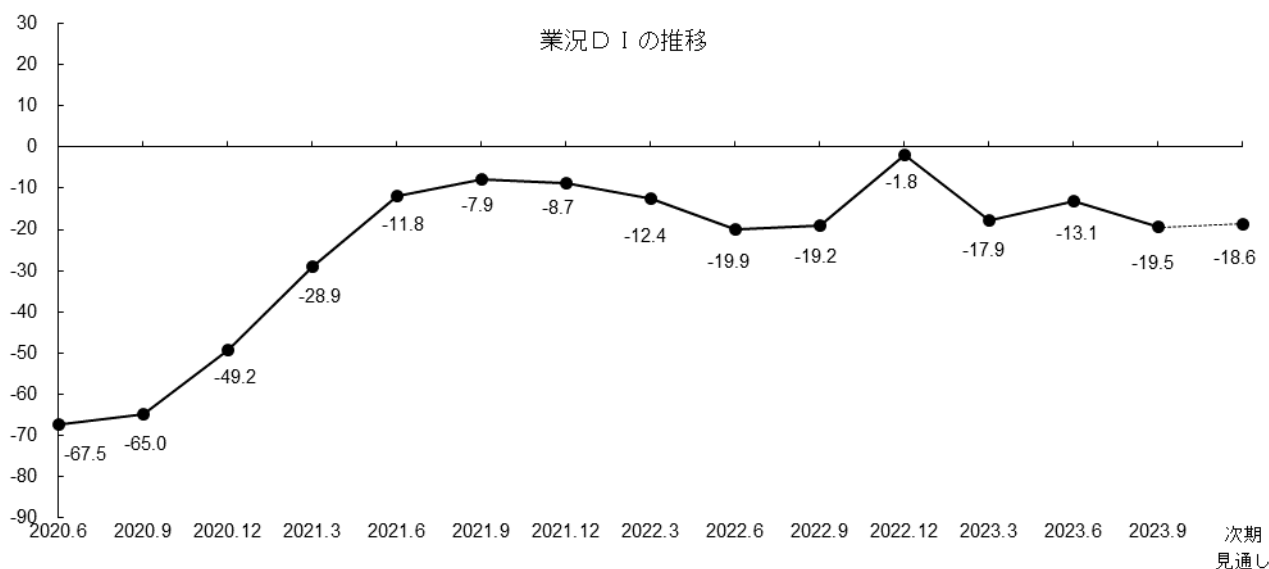
今期の業況D Iは前期比 6.4 ポイント低下の△19.5、収益D Iは前期比 4.9 ポイント低下の△19.5 と後退となった。売上額D Iは前期比12.5ポイント低下の△17.9 と大幅な後退となった。

次期見通しについては、業況D Iは横ばい、売上額D I、収益D Iは改善を予想している。

売上額増減企業の推移



業況D Iの推移



各指標の推移(製造業)

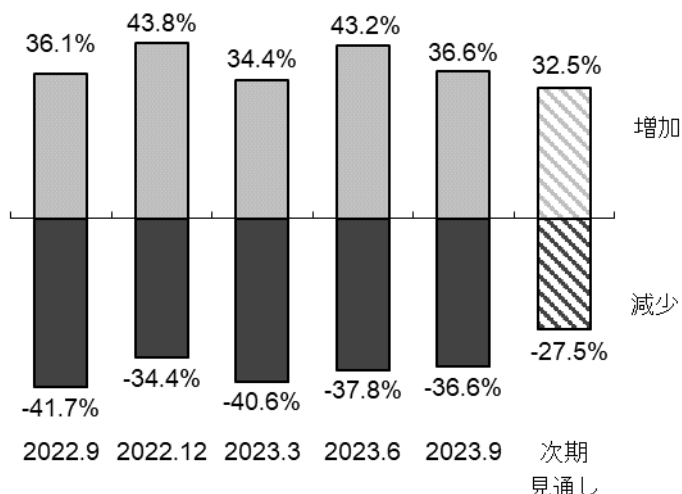
指標	時期	2022年						見通し	前期比増減	
		2022年			2023年				今期	見通し
		4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9		10-12	7-9
業況		△ 19.9	△ 19.2	△ 1.8	△ 17.9	△ 13.1	△ 19.5	△ 18.6	△ 6.4	0.9
売上額		△ 9.5	△ 10.6	2.6	△ 19.9	△ 5.4	△ 17.9	△ 13.9	△ 12.5	4.0
受注額		△ 7.2	△ 3.1	△ 1.7	△ 9.4	△ 13.9	△ 12.5	△ 9.8	1.4	2.7
収益		△ 24.7	△ 30.5	△ 9.6	△ 23.0	△ 14.6	△ 19.5	△ 16.2	△ 4.9	3.3
販売価格		22.4	27.7	27.5	25.0	26.4	14.2	13.0	△ 12.2	△ 1.2
仕入価格		85.7	81.7	79.6	70.1	63.1	59.4	48.7	△ 3.7	△ 10.7
在庫		△ 4.8	3.9	9.7	5.2	7.7	6.3	3.3	△ 1.4	△ 3.0
資金繰り		△ 7.2	△ 9.9	△ 4.4	0.0	1.6	△ 0.7	△ 7.4	△ 2.3	△ 6.7
残業時間		△ 19.1	△ 13.1	0.0	△ 12.0	△ 23.1	△ 11.7	△ 2.5	11.4	9.2
前年売上額		△ 11.2	△ 8.4	△ 1.8	△ 11.1	△ 9.2	△ 12.5		△ 3.3	
前年収益		△ 23.2	△ 27.5	△ 15.8	△ 22.2	△ 16.9	△ 12.5		4.4	

卸 売 業

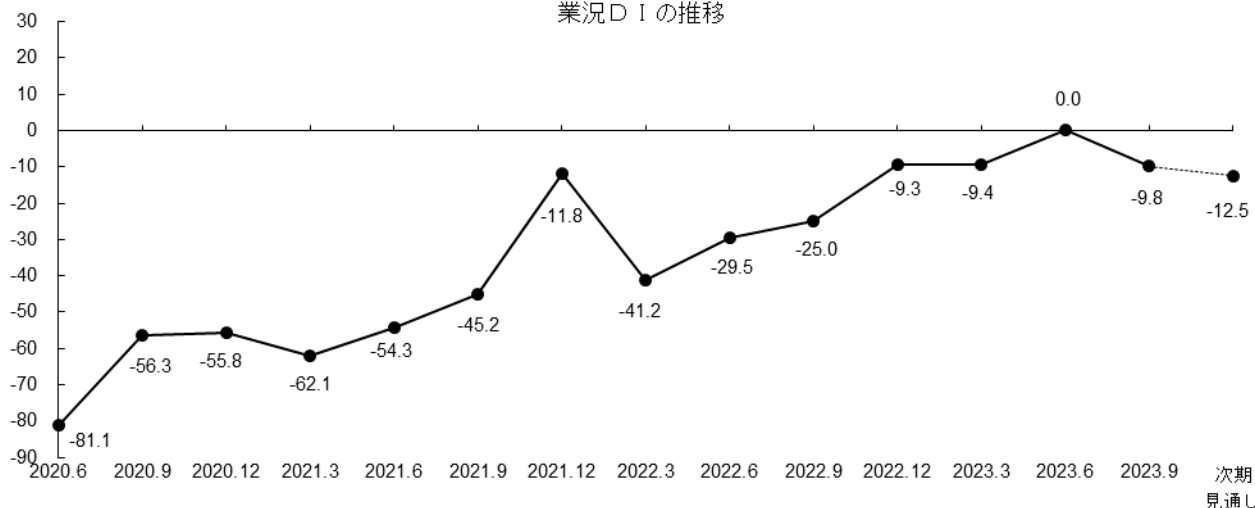
今期の業況D Iは前期比 9.8 ポイント低下の△9.8、売上額D Iは前期比 5.4 ポイント低下の±0、収益D Iは前期比 4.4 ポイント低下の△9.8 といずれも後退となった。

次期見通しについては、業況D I、収益D Iは横ばい、売上額D Iは改善を予想している。

売上額増減企業の推移



業況D Iの推移



各指標の推移(卸売業)

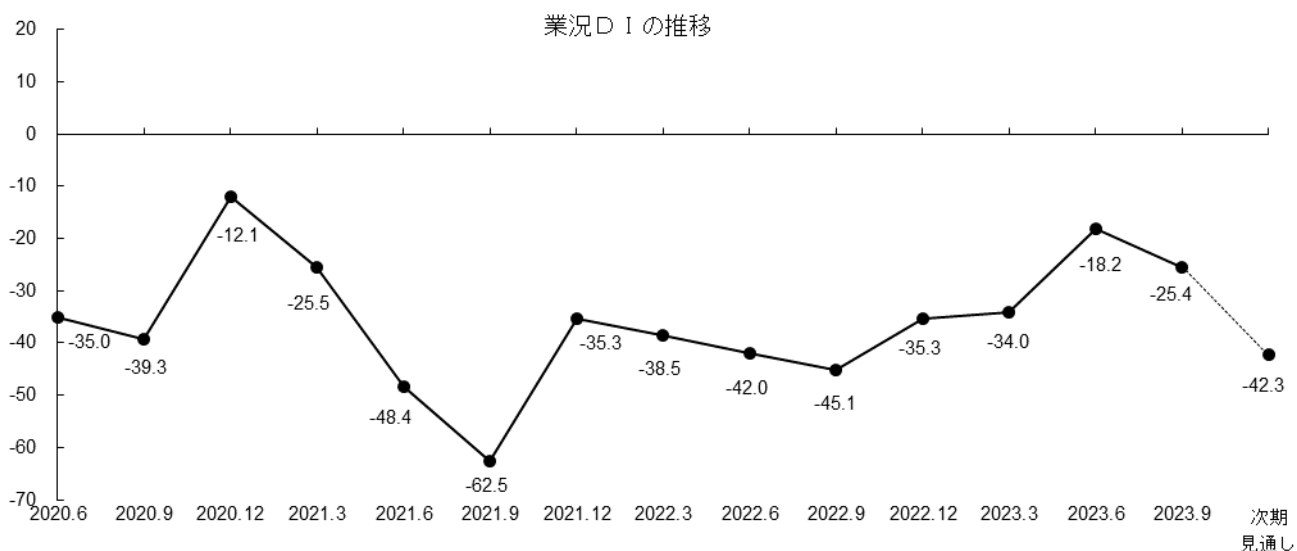
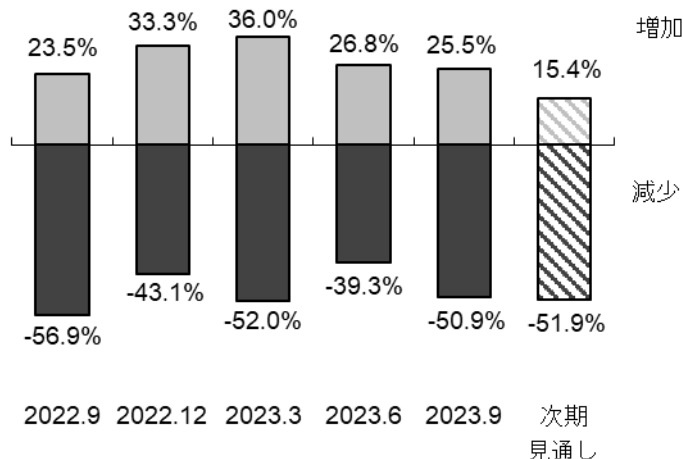
時期 指標	2022年			2023年			見通し	前期比増減	
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	今期 7-9	見通し 10-12
業況	△ 29.5	△ 25.0	△ 9.3	△ 9.4	0.0	△ 9.8	△ 12.5	△ 9.8	△ 2.7
売上額	△ 5.9	△ 5.6	9.4	△ 6.2	5.4	0.0	5.0	△ 5.4	5.0
収益	△ 14.7	△ 27.8	△ 3.1	△ 12.5	△ 5.4	△ 9.8	△ 12.5	△ 4.4	△ 2.7
販売価格	47.0	47.3	56.3	43.7	48.7	34.1	27.5	△ 14.6	△ 6.6
仕入価格	82.4	83.3	71.8	50.0	67.6	80.5	60.0	12.9	△ 20.5
在庫	△ 3.0	5.7	3.3	3.2	11.1	△ 2.5	△ 2.5	△ 13.6	0.0
資金繰り	△ 15.1	△ 25.7	△ 25.0	△ 28.2	0.0	△ 12.2	△ 12.5	△ 12.2	△ 0.3
残業時間	3.1	2.9	9.6	0.0	5.5	2.5	7.7	△ 3.0	5.2
前年売上額	2.9	△ 8.4	9.4	3.1	2.7	2.4		△ 0.3	
前年収益	△ 5.9	△ 33.4	0.0	0.0	△ 2.7	△ 7.3		△ 4.6	

小 売 業

売上額増減企業の推移

今期の業況D Iは前期比 7.2 ポイント低下の△25.4 と後退となった。売上額D Iは前期比 12.9 ポイント低下の△25.4 と大幅な後退、収益D Iは前期比 0.7 ポイント低下の△34.6 と横ばいであった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D Iは大幅な後退、収益D Iは横ばいを予想している。



各指標の推移(小売業)

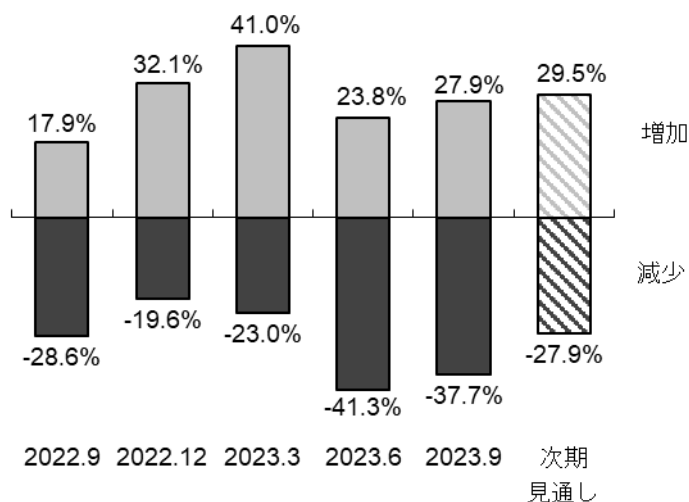
時期 指標	2022年			2023年			見通し	前期比増減	
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	今期 7-9	見通し 10-12
業況	△ 42.0	△ 45.1	△ 35.3	△ 34.0	△ 18.2	△ 25.4	△ 42.3	△ 7.2	△ 16.9
売上額	△ 25.5	△ 33.4	△ 9.8	△ 16.0	△ 12.5	△ 25.4	△ 36.5	△ 12.9	△ 11.1
収益	△ 41.2	△ 51.0	△ 31.4	△ 32.0	△ 33.9	△ 34.6	△ 36.5	△ 0.7	△ 1.9
販売価格	51.0	58.9	60.8	58.0	50.0	54.6	48.1	4.6	△ 6.5
仕入価格	62.7	76.4	74.5	86.0	75.0	72.7	57.7	△ 2.3	△ 15.0
在庫	0.0	1.9	2.0	0.0	7.1	5.5	0.0	△ 1.6	△ 5.5
資金繰り	△ 29.5	△ 43.1	△ 35.3	△ 38.0	△ 28.6	△ 23.7	△ 32.7	4.9	△ 9.0
残業時間	△ 12.0	△ 14.3	△ 4.1	△ 2.1	△ 17.9	△ 1.8	0.0	16.1	1.8
前年売上額	△ 19.6	△ 27.5	△ 23.6	△ 14.0	△ 23.2	△ 21.8		1.4	
前年収益	△ 35.3	△ 45.1	△ 43.1	△ 36.0	△ 32.2	△ 23.7		8.5	

建設業

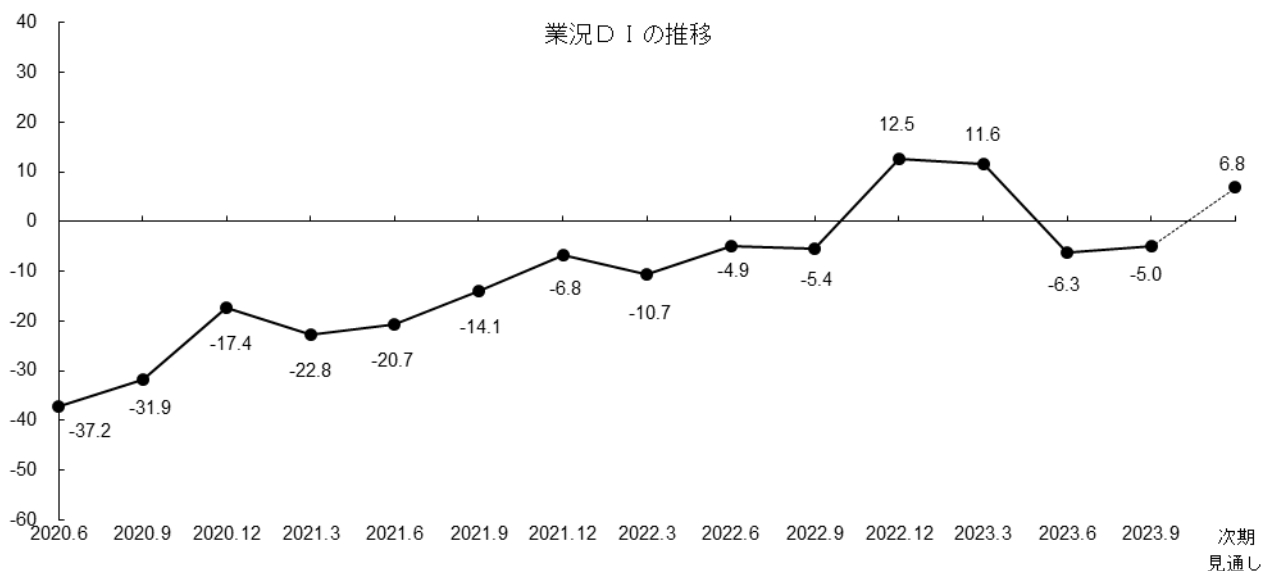
今期の業況D Iは前期比1.3ポイント上昇の△5.0と横ばいとなった。売上額D Iは前期比7.7ポイント上昇の△9.8と改善、収益D Iは前期比12.3ポイント上昇の△14.7と大幅な改善となった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iのいずれも大幅な改善を予想している。

売上額増減企業の推移



業況D Iの推移



各指標の推移(建設業)

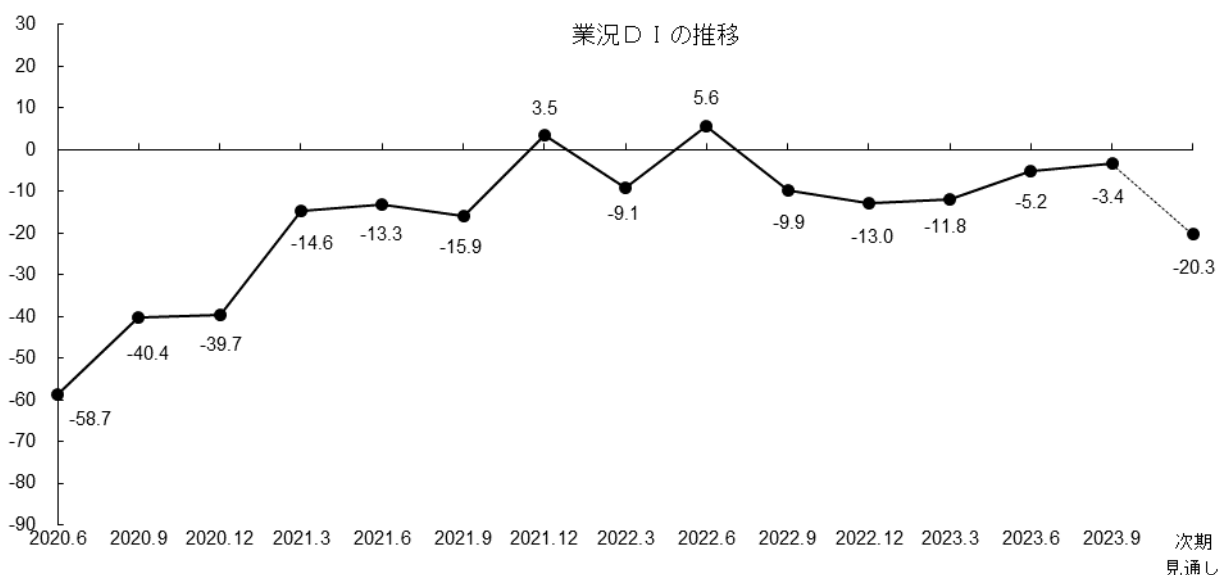
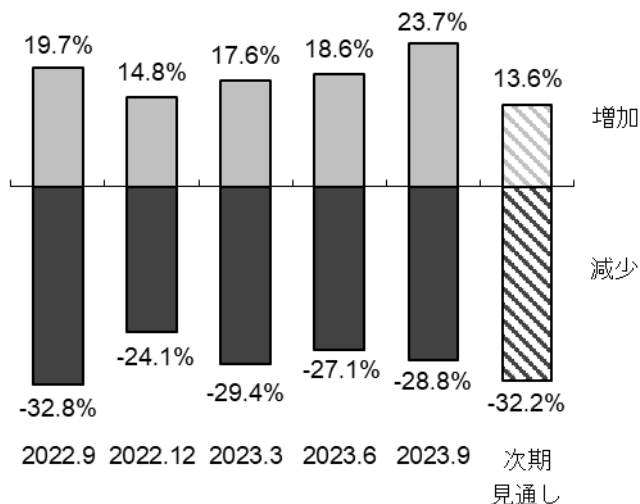
指標	時期	2022年						見通し	前期比増減	
		4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9		10-12	今期
業況		△ 4.9	△ 5.4	12.5	11.6	△ 6.3	△ 5.0	6.8	1.3	11.8
売上額		△ 22.2	△ 10.7	12.5	18.0	△ 17.5	△ 9.8	1.6	7.7	11.4
受注額		△ 17.5	△ 9.3	△ 3.6	20.0	△ 7.9	△ 6.6	△ 3.2	1.3	3.4
施工高		△ 23.9	△ 12.9	3.6	11.7	△ 12.7	△ 4.9	6.5	7.8	11.4
収益		△ 28.5	△ 21.8	3.6	6.5	△ 27.0	△ 14.7	△ 3.2	12.3	11.5
請負価格		1.5	0.0	9.1	10.0	17.4	0.0	9.8	△ 17.4	9.8
材料価格		69.8	74.0	74.6	78.3	67.8	68.8	70.5	1.0	1.7
在庫		△ 4.9	△ 1.9	△ 1.8	1.6	4.7	5.0	△ 3.3	0.3	△ 8.3
資金繰り		3.1	△ 7.3	△ 1.8	3.3	1.6	3.2	8.2	1.6	5.0
残業時間		△ 11.1	△ 12.5	3.6	△ 4.9	△ 15.9	△ 4.9	6.7	11.0	11.6
前年売上額		△ 25.8	△ 7.1	14.6	6.6	△ 4.7	1.7		6.4	
前年収益		△ 22.6	△ 12.5	△ 9.1	16.4	△ 14.3	△ 14.8		△ 0.5	

不動産業

今期の業況D Iは前期比1.8ポイント上昇の△3.4、収益D Iは前期比1.7ポイント低下の△3.4と横ばい、売上額D Iは前期比3.4ポイント上昇の△5.1と改善となった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iはいずれも大幅な後退を予想している。

売上額増減企業の推移



各指標の推移(不動産業)

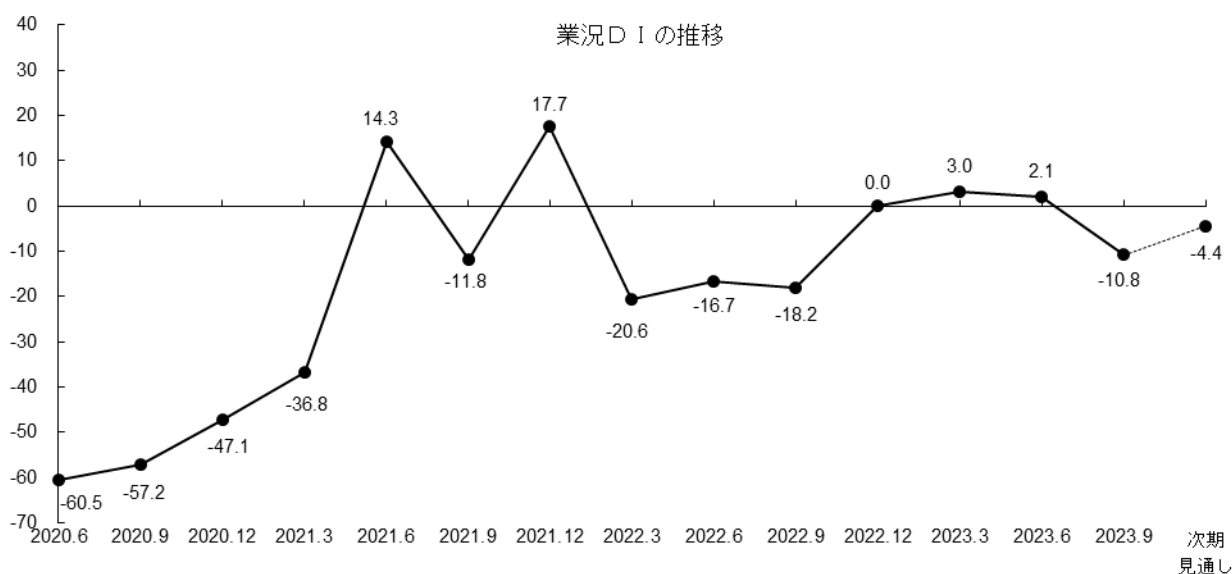
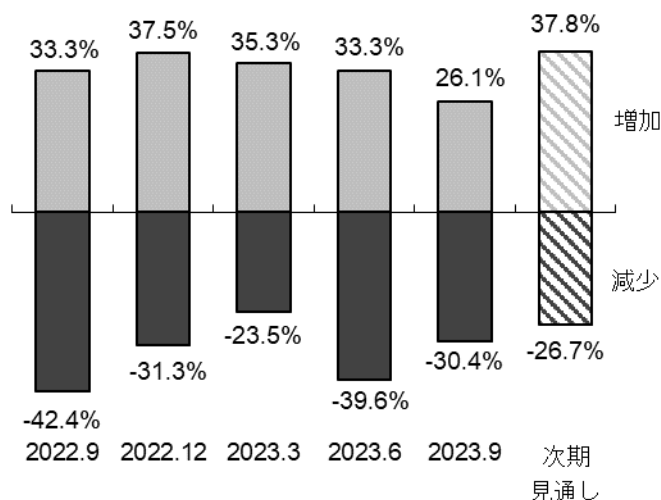
時期 指標	2022年			2023年			見通し	前期比増減	
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	今期 7-9	見通し 10-12
業況	5.6	△ 9.9	△ 13.0	△ 11.8	△ 5.2	△ 3.4	△ 20.3	1.8	△ 16.9
売上額	△ 10.9	△ 13.1	△ 9.3	△ 11.8	△ 8.5	△ 5.1	△ 18.6	3.4	△ 13.5
収益	△ 12.7	△ 8.3	△ 16.6	△ 15.7	△ 1.7	△ 3.4	△ 16.9	△ 1.7	△ 13.5
販売価格	13.7	31.6	15.4	8.3	15.8	27.2	14.5	11.4	△ 12.7
仕入価格	49.0	57.1	44.9	38.3	41.5	46.2	37.3	4.7	△ 8.9
在庫	△ 35.4	△ 39.3	△ 28.6	△ 43.7	△ 34.0	△ 18.9	△ 30.8	15.1	△ 11.9
資金繰り	1.8	△ 8.3	0.0	△ 8.2	△ 1.7	△ 1.7	△ 6.9	0.0	△ 5.2
残業時間	0.0	△ 3.4	△ 2.0	0.0	△ 3.5	0.0	0.0	3.5	0.0
前年売上額	△ 1.9	△ 16.4	△ 7.4	△ 20.0	△ 3.4	△ 6.8		△ 3.4	
前年収益	△ 16.6	△ 19.6	△ 13.0	△ 22.0	△ 6.8	△ 8.5		△ 1.7	

運輸業

今期の業況D Iは前期比12.9ポイント低下の△10.8 と大幅な後退となった。売上額D Iは前期比 2.0 ポイント上昇の△4.3 と横ばい、収益D Iは前期比 9.4 ポイント低下の△26.1 と後退となった。

次期見通しについては、業況D Iは改善、売上額D Iは大幅な改善、収益D Iは横ばいを予想している。

売上額増減企業の推移



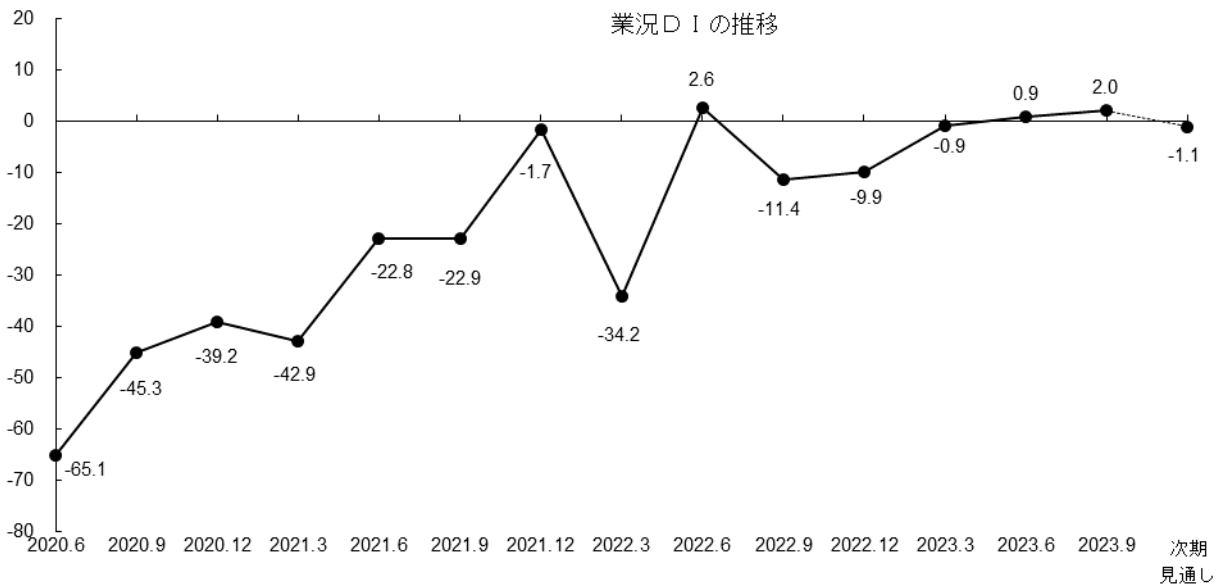
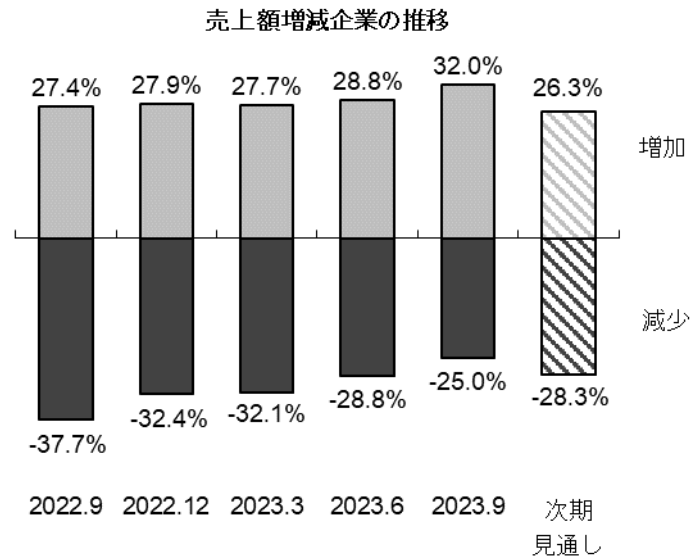
各指標の推移(運輸業)

時期 指標	2022年			2023年			見通し	前期比増減	
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	今期 7-9	見通し 10-12
業況	△ 16.7	△ 18.2	0.0	3.0	2.1	△ 10.8	△ 4.4	△ 12.9	6.4
売上額	△ 8.3	△ 9.1	6.2	11.8	△ 6.3	△ 4.3	11.1	2.0	15.4
受注額	0.0	△ 9.4	6.5	0.0	△ 13.3	△ 17.1	△ 5.0	△ 3.8	12.1
収益	△ 22.2	△ 21.2	△ 9.4	△ 17.6	△ 16.7	△ 26.1	△ 24.4	△ 9.4	1.7
料金価格	13.8	6.1	15.7	17.7	29.7	26.1	22.2	△ 3.6	△ 3.9
材料価格	58.3	63.6	65.7	55.9	63.9	71.1	68.2	7.2	△ 2.9
資金繰り	△ 5.6	△ 6.0	9.3	△ 2.9	△ 24.0	△ 13.1	△ 11.3	10.9	1.8
残業時間	△ 11.1	△ 12.1	21.9	11.8	△ 12.5	△ 6.5	△ 4.3	6.0	2.2
前年売上額	△ 2.8	△ 3.1	3.1	17.6	8.3	10.8		2.5	
前年収益	△ 22.2	△ 6.1	△ 21.9	3.0	△ 8.3	△ 15.3		△ 7.0	

サービス業

今期の業況D Iは前期比1.1ポイント上昇の2.0と横ばいとなった。売上額D Iは前期比7.0ポイント上昇の7.0、収益D Iは前期比7.4ポイント上昇の△9.0と改善となった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iはいずれも後退を予想している。



各指標の推移(サービス業)

時期 指標	2022年			2023年			見通し 10-12	前期比増減	
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9		今期 7-9	見通し 10-12
	業況	2.6	△ 11.4	△ 9.9	△ 0.9	0.9	2.0	△ 1.1	1.1
売上額	7.0	△ 10.3	△ 4.5	△ 4.4	0.0	7.0	△ 2.0	7.0	△ 9.0
収益	△ 1.8	△ 20.8	△ 10.8	△ 18.2	△ 16.4	△ 9.0	△ 17.2	7.4	△ 8.2
料金価格	23.6	19.5	16.5	18.5	31.2	38.2	32.3	7.0	△ 5.9
材料価格	63.3	61.1	56.9	62.0	62.3	66.7	62.1	4.4	△ 4.6
資金繰り	0.0	△ 11.6	△ 10.0	△ 8.4	△ 2.8	△ 2.1	△ 5.2	0.7	△ 3.1
残業時間	△ 5.3	△ 8.5	△ 9.0	△ 8.1	1.8	△ 9.0	△ 5.0	△ 10.8	4.0
前年売上額	7.0	△ 4.7	△ 1.8	2.7	5.5	12.0		6.5	
前年収益	△ 2.6	△ 18.8	△ 6.3	△ 18.9	△ 5.4	△ 8.0		△ 2.6	

<参 考> 企業動向調査 時系列グラフ



業況DI(全業種)の推移

期 年	1-3	4-6	7-9	10-12	期 年	1-3	4-6	7-9	10-12
1990		32.4	31.4	28.7	2009	△ 57.8	△ 56.8	△ 54.4	△ 52.0
1991	14.6	20.2	5.9	△ 3.1	2010	△ 41.8	△ 31.3	△ 27.5	△ 27.3
1992	△ 29.0	△ 29.6	△ 39.0	△ 48.7	2011	△ 27.5	△ 43.9	△ 36.9	△ 28.6
1993	△ 58.2	△ 47.2	△ 55.7	△ 53.0	2012	△ 26.4	△ 19.2	△ 31.2	△ 32.4
1994	△ 50.7	△ 40.3	△ 34.0	△ 32.8	2013	△ 20.0	△ 14.0	△ 6.2	6.8
1995	△ 32.8	△ 38.6	△ 39.9	△ 27.0	2014	0.2	△ 2.7	△ 2.4	△ 2.3
1996	△ 28.0	△ 24.0	△ 27.4	△ 20.1	2015	0.4	△ 3.3	△ 5.4	△ 1.8
1997	△ 17.5	△ 22.5	△ 28.8	△ 35.3	2016	△ 12.1	△ 14.0	△ 12.4	△ 5.9
1998	△ 40.6	△ 48.0	△ 54.2	△ 56.1	2017	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5
1999	△ 50.2	△ 51.5	△ 51.1	△ 39.1	2018	0.0	1.6	△ 4.9	1.4
2000	△ 33.6	△ 26.7	△ 19.7	△ 18.8	2019	△ 4.1	△ 9.9	△ 8.6	△ 10.2
2001	△ 25.7	△ 33.6	△ 48.0	△ 51.6	2020	△ 20.3	△ 59.0	△ 48.4	△ 37.6
2002	△ 47.4	△ 38.0	△ 39.2	△ 34.7	2021	△ 32.2	△ 21.2	△ 22.1	△ 6.5
2003	△ 33.4	△ 34.8	△ 26.7	△ 15.8	2022	△ 22.7	△ 12.4	△ 17.8	△ 7.6
2004	△ 17.6	△ 12.7	△ 10.7	△ 9.6	2023	△ 8.7	△ 6.4	△ 10.4	
2005	△ 13.9	△ 10.6	△ 10.0	△ 2.6					
2006	2.4	△ 4.8	△ 11.1	△ 2.7					
2007	△ 3.1	△ 13.2	△ 12.2	△ 14.6					
2008	△ 18.8	△ 25.5	△ 35.6	△ 49.5					

(注)1990年4-6月期より業況DIを調査項目に加えた。
調査そのものは、1974年7-9月期から実施。

特別調査

概要

「中小企業の将来を見据えた事業承継」について、調査を実施した。

1-1. 「社長(代表者)の年齢階層」について調査した結果、「50歳代」と回答した企業が33.2%と最も多く、次いで「60歳代」が25.7%、「70歳代以上」が23.7%、「40歳代」が14.7%の順となっている。

1-2. 「後継者」について調査した結果、「候補者はすでに決まっている」と回答した企業が約3割あった。一方で、「後継者がまだ決まっていない」（「まだ考えていない」「後継者はいるが、まだ決まっていない」「候補者が見当たらない」を含む）企業が全体の約6割あった。なお、「後継者は必要ない」と回答した企業も若干数あった。

2. 事業承継についての考え方について調査した結果、「方針が決まっている」と回答した企業が約6割、「方針は決まっていない」と回答した企業が約3割となっている。なお、「現在の事業を継続するつもりがない」と回答した企業が約1割あった。

3. 「事業承継を行おうとする際に、問題となること」について調査した結果、総回答数1,075件（複数回答あり）のうち、「事業の将来性」（232件）が最も多く、次いで「後継者の力量」（202件）、「取引先との信頼関係の維持」（133件）の順となっている。なお、「特になし」の回答が61件あった。

4. 「事業承継を進めていく上で、信用金庫に期待すること」について調査した結果、「自社の問題であるため自社で解決」が17.4%、次いで「個別相談」が10.9%、「事業承継前後の個人保証・担保への対応」が9.8%の順となっている。なお、「特にない」の回答が34.3%と最も多かった。

5. 「M&Aについての認識」について調査した結果、総回答数894件（複数回答あり）のうち、「従業員の雇用を維持できる」（118件）が最も多く、次いで「事業を最適な先に譲渡できる」（109件）、「中小企業にはなじまない」（106件）の順となっている。なお、「よくわからない」の回答が96件あった。

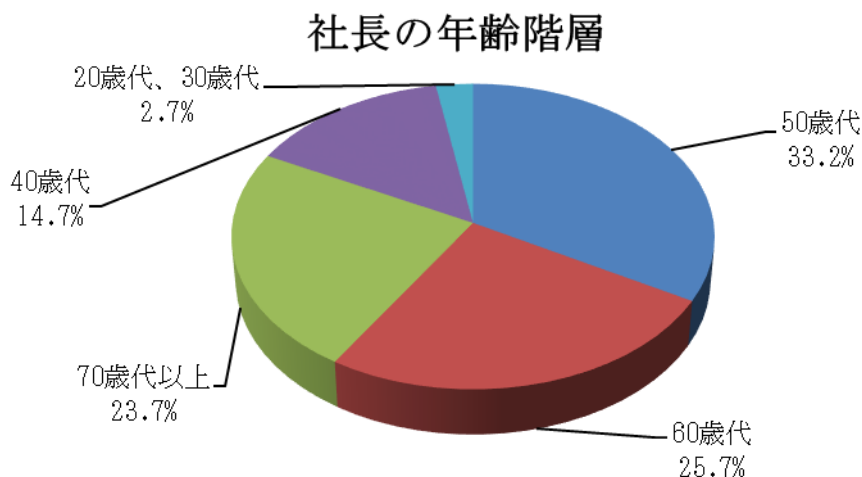
調査要領

- | | | | | |
|---------|-----------------------|---------|------------|---------|
| 1. 調査時期 | 2023年9月上旬 | | | |
| 2. 調査方法 | 当金庫お取引先への郵送 | | | |
| 3. 調査対象 | 川崎市内に営業拠点を置く中小企業 694社 | | | |
| 4. 回答状況 | 490社（回答率70.6%） | | | |
| 内訳 | 製造業 128社 | 卸売業 41社 | 小売業 55社 | 建設業 61社 |
| | 不動産業 59社 | 運輸業 46社 | サービス業 100社 | |

1-1. 社長の年齢階層

社長(代表者)の年齢階層について調査した結果、「50歳代」と回答した企業が33.2%と最も多く、次いで「60歳代」が25.7%、「70歳代以上」が23.7%、「40歳代」が14.7%の順となっている。なお、「20歳代、30歳代」は2.7%にとどまった。

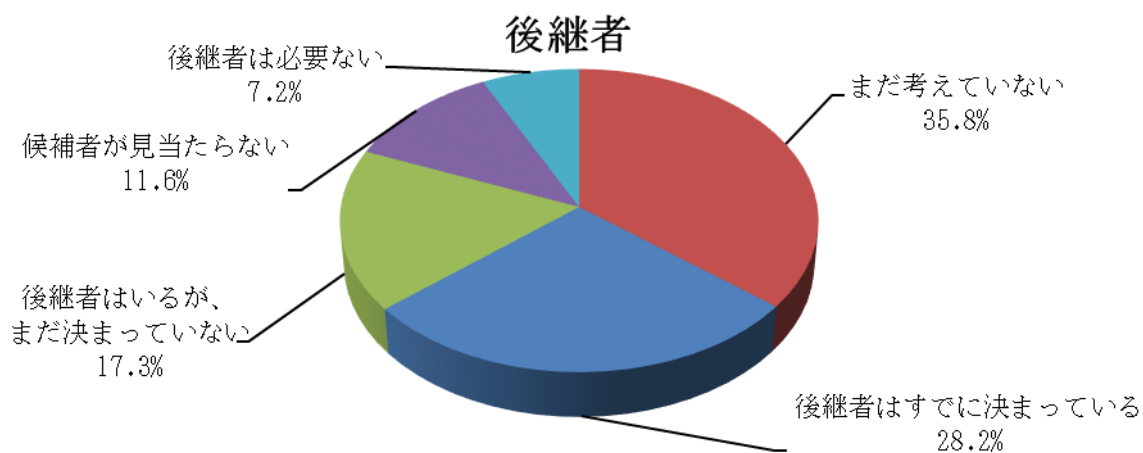
〈付表1-1 参照〉



1-2. 後継者

後継者について調査した結果、「まだ考えていない」と回答した企業が35.8%と最も多く、次いで「後継者はすでに決まっている」が28.2%、「後継者はいるが、まだ決まっていない」が17.3%の順となっている。なお、「候補者が見当たらない」と回答した企業が11.6%、「後継者は必要ない」と回答した企業が7.2%あった。

〈付表1-2 参照〉

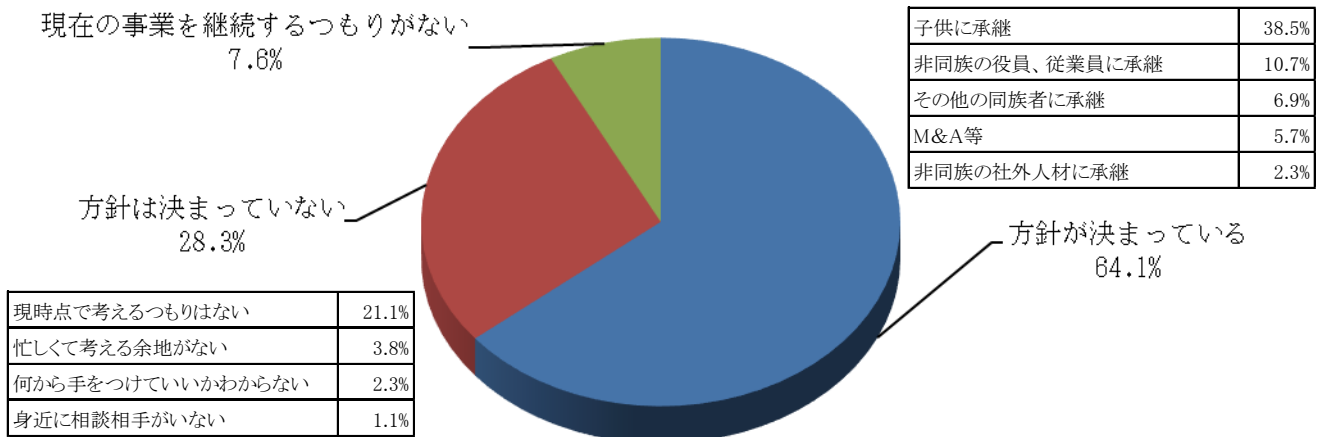


2. 事業承継についての考え方

事業承継についての考え方について調査した結果、「方針が決まっている」と回答した企業が約6割、「方針は決まっていない」と回答した企業が約3割となっている。なお、「現在の事業を継続するつもりがない」と回答した企業が約1割あった。

〈付表2参照〉

事業承継についての考え方

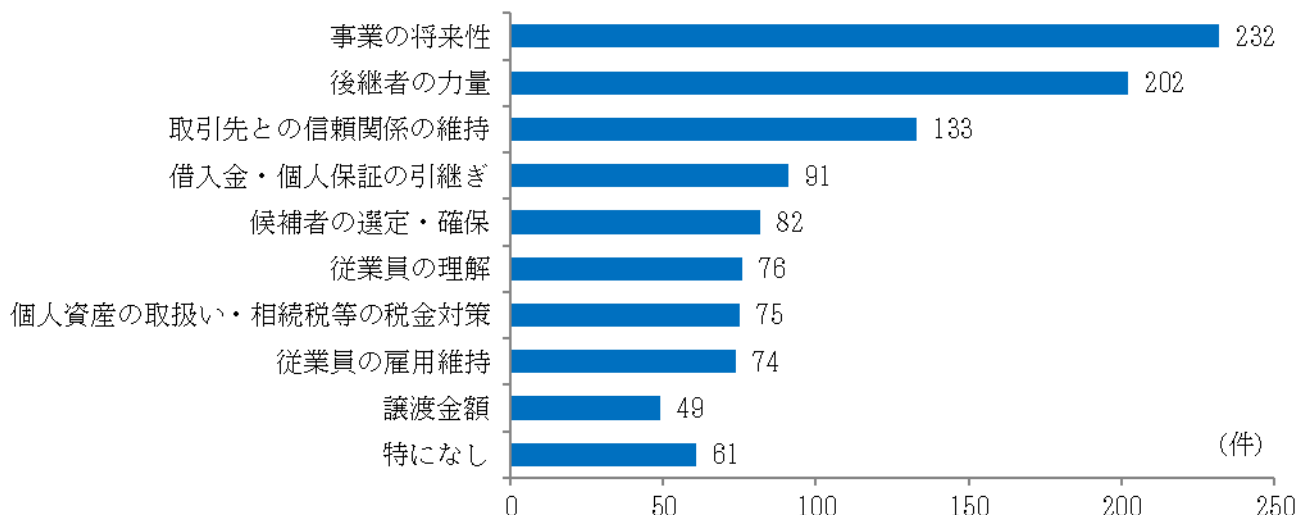


3. 事業承継を行おうとする際に、問題となること

事業承継を行おうとする際に、問題となることについて調査した結果、総回答数 1,075 件（複数回答あり）のうち、「事業の将来性」(232 件)が最も多く、次いで「後継者の力量」(202 件)、「取引先との信頼関係の維持」(133 件)の順となっている。なお、「特になし」の回答が 61 件あった。

〈付表3参照〉

事業承継を行おうとする際に、問題となること

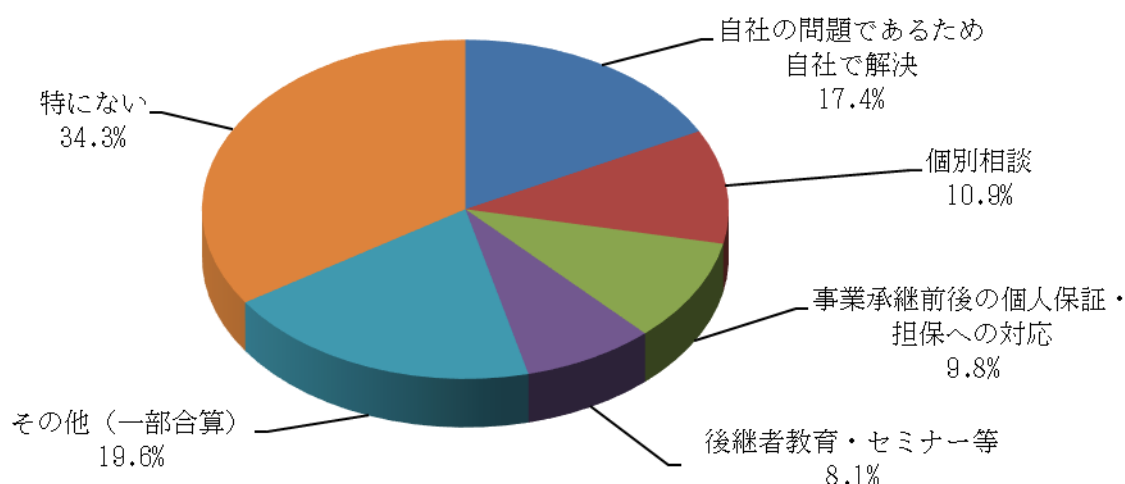


4. 事業承継を進めていく上で、信用金庫に期待すること

事業承継を進めていく上で、信用金庫に期待することについて調査した結果、「自社の問題であるため自社で解決」が 17.4%、次いで「個別相談」が 10.9%、「事業承継前後の個人保証・担保への対応」が 9.8%の順となっている。なお、「特にない」の回答が 34.3%と最も多かった。

〈付表 4 参照〉

事業承継を進めていく上で、信用金庫に期待すること

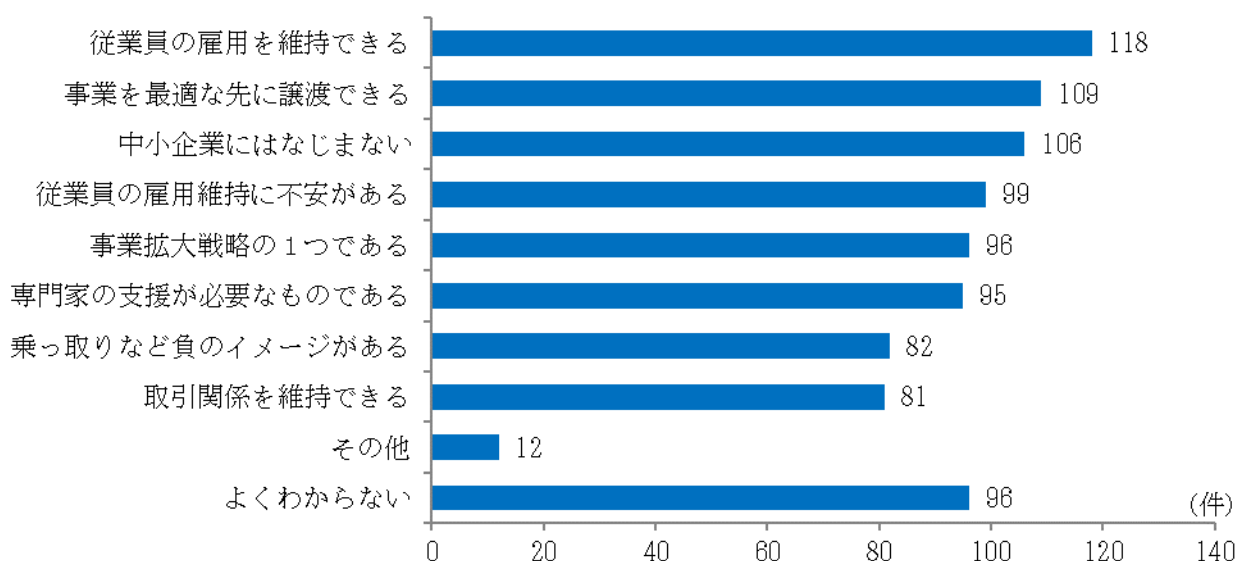


5. M&A についての認識

M&A についての認識について調査した結果、総回答数 894 件(複数回答あり)のうち、「従業員の雇用を維持できる」(118 件)が最も多く、次いで「事業を最適な先に譲渡できる」(109 件)、「中小企業にはなじまない」(106 件)の順となっている。なお、「よくわからない」の回答が 96 件あった。

〈付表 5 参照〉

M&A についての認識



＜付表 1-1＞社長の年齢階層

	製造業		卸売業		小売業		建設業		不動産業		運輸業		サービス業		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
50歳代	53	42.1	13	31.7	13	25.5	18	29.5	18	30.5	15	33.3	30	30.3	160	33.2
60歳代	32	25.4	8	19.5	15	29.4	19	31.1	8	13.6	13	28.9	29	29.3	124	25.7
70歳代以上	23	18.3	10	24.4	17	33.3	14	23.0	20	33.9	10	22.2	20	20.2	114	23.7
40歳代	15	11.9	8	19.5	6	11.8	9	14.8	12	20.3	5	11.1	16	16.2	71	14.7
20歳代、30歳代	3	2.4	2	4.9	0	0.0	1	1.6	1	1.7	2	4.4	4	4.0	13	2.7
合計	126	100.0	41	100.0	51	100.0	61	100.0	59	100.0	45	100.0	99	100.0	482	100.0

＜付表 1-2＞後継者

	製造業		卸売業		小売業		建設業		不動産業		運輸業		サービス業		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
まだ考えていない	50	40.7	18	45.0	14	28.0	17	28.3	19	32.8	16	36.4	36	36.0	170	35.8
後継者はすでに決まっている	34	27.6	16	40.0	19	38.0	18	30.0	13	22.4	7	15.9	27	27.0	134	28.2
後継者はいるが、まだ決まっていない	16	13.0	4	10.0	9	18.0	15	25.0	12	20.7	11	25.0	15	15.0	82	17.3
候補者が見当たらない	17	13.8	2	5.0	1	2.0	7	11.7	10	17.2	8	18.2	10	10.0	55	11.6
後継者は必要ない	6	4.9	0	0.0	7	14.0	3	5.0	4	6.9	2	4.5	12	12.0	34	7.2
合計	123	100.0	40	100.0	50	100.0	60	100.0	58	100.0	44	100.0	100	100.0	475	100.0

＜付表 2＞事業承継についての考え方

	製造業		卸売業		小売業		建設業		不動産業		運輸業		サービス業		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
決まっている	44	36.1	17	41.5	25	49.0	25	41.0	26	44.1	11	25.6	35	35.7	183	38.5
子供に承継	12	9.8	7	17.1	4	7.8	8	13.1	4	6.8	9	20.9	7	7.1	51	10.7
非同族の役員、従業員に承継	10	8.2	2	4.9	4	7.8	7	11.5	4	6.8	3	7.0	3	3.1	33	6.9
その他の同族者に承継	11	9.0	2	4.9	2	3.9	2	3.3	2	3.4	4	9.3	4	4.1	27	5.7
M&A等	3	2.5	2	4.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	6.1	11	2.3
非同族の社外人材に承継	3	2.5	2	4.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	6.1	11	2.3
小計	80	65.6	30	73.2	35	68.6	42	68.9	36	61.0	27	62.8	55	56.1	305	64.1
決まっていない	28	23.0	9	22.0	3	5.9	10	16.4	15	25.4	11	25.6	24	24.5	100	21.1
現時点で考えるつもりはない	3	2.5	2	4.9	3	5.9	2	3.3	1	1.7	2	4.7	5	5.1	18	3.8
忙しくて考える余地がない	5	4.1	0	0.0	0	0.0	3	4.9	0	0.0	1	2.3	2	2.0	11	2.3
何から手を付けていいかわからない	2	1.6	0	0.0	0	0.0	1	1.6	1	1.7	1	2.3	0	0.0	5	1.1
身近に相談相手がない	38	31.1	11	26.8	6	11.8	16	26.2	17	28.8	15	34.9	31	31.6	134	28.3
小計	4	3.3	0	0.0	10	19.6	3	4.9	6	10.2	1	2.3	12	12.2	36	7.6
現在の事業を継続するつもりがない	122	100.0	41	100.0	51	100.0	61	100.0	59	100.0	43	100.0	98	100.0	475	100.0

＜付表 3＞事業承継を行おうとする際に、問題となること

	製造業		卸売業		小売業		建設業		不動産業		運輸業		サービス業		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
事業の将来性	63	21.9	22	24.4	29	26.4	28	19.0	25	19.2	22	20.4	43	21.3	232	21.6
後継者の力量	58	20.1	18	20.0	19	17.3	24	16.3	30	23.1	17	15.7	36	17.8	202	18.8
取引先との信頼関係の維持	45	15.6	12	13.3	6	5.5	20	13.6	17	13.1	17	15.7	16	7.9	133	12.4
借入金・個人保証の引継ぎ	22	7.6	8	8.9	13	11.8	12	8.2	13	10.0	11	10.2	12	5.9	91	8.5
候補者の選定・確保	21	7.3	10	11.1	9	8.2	8	5.4	6	4.6	8	7.4	20	9.9	82	7.6
従業員の理解	19	6.6	4	4.4	6	5.5	19	12.9	4	3.1	12	11.1	12	5.9	76	7.1
個人資産の取扱い・相続税等の税金対策	16	5.6	3	3.3	12	10.9	8	5.4	13	10.0	3	2.8	20	9.9	75	7.0
従業員の雇用維持	21	7.3	5	5.6	3	2.7	14	9.5	9	6.9	8	7.4	14	6.9	74	6.9
譲渡金額	11	3.8	4	4.4	7	6.4	7	4.8	5	3.8	6	5.6	9	4.5	49	4.6
特になし	12	4.2	4	4.4	6	5.4	7	4.8	8	6.2	4	3.7	20	9.9	61	5.7
合計	288	100.0	90	100.0	110	100.0	147	100.0	130	100.0	108	100.0	202	100.0	1,075	100.0

＜付表 4＞事業承継を進めていく上で、信用金庫に期待すること

	製造業		卸売業		小売業		建設業		不動産業		運輸業		サービス業		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
上	18	14.6	5	12.8	7	15.2	9	14.8	10	16.9	9	20.0	24	24.7	82	17.4
位	18	14.6	4	10.3	5	10.9	8	13.1	4	6.8	5	11.1	7	7.2	51	10.9
4	10	8.1	2	5.1	6	13.0	6	9.8	8	13.6	8	17.8	6	6.2	46	9.8
回	11	8.9	3	7.7	3	6.5	5	8.2	5	8.5	1	2.2	10	10.3	38	8.1
答	57	46.3	14	35.9	21	45.7	28	45.9	27	45.8	23	51.1	47	48.5	217	46.2
その他	11	8.9	1	2.6	8	17.4	5	8.2	3	5.1	3	6.7	2	2.1	33	7.0
含	10	8.1	1	2.6	0	0.0	3	4.9	3	5.1	3	6.7	2	2.1	22	4.7
業	8	6.5	1	2.6	1	2.2	2	3.3	1	1.7	1	2.2	5	5.2	19	4.0
一	1	0.8	2	5.1	1	2.2	2	3.3	4	6.8	0	0.0	2	2.1	12	2.6
	0	0.0	1	2.6	1	2.2	1	1.6	1	1.7	0	0.0	2	2.1	6	1.3
小計	30	24.4	6	15.4	11	23.9	13	21.3	12	20.3	7	15.6	13	13.4	92	19.6
特になし	36	29.3	19	48.7	14	30.4	20	32.8	20	33.9	15	33.3	37	38.1	161	34.3
合計	123	100.0	39	100.0	46	100.0	61	100.0	59	100.0	45	100.0	97	100.0	470	100.0

＜付表 5＞M&A についての認識

	製造業		卸売業		小売業		建設業		不動産業		運輸業		サービス業		全体	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
従業員の雇用を維持できる	38	15.6	9	13.4	14	14.9	15	11.8	9	8.8	13	14.4	20	11.8	118	13.2
事業を最適な先に譲渡できる	34	13.9	6	9.0	13	13.8	9	7.1	20	19.6	7	7.8	20	11.8	109	12.2
中小企業にはなじまない	21	8.6	9	13.4	9	9.6	22	17.3	16	15.7	9	10.0	20	11.8	106	11.9
従業員の雇用維持に不安がある	29	11.9	4	6.0	10	10.6	14	11.0	8	7.8	13	14.4	21	12.4	99	11.1
事業拡大戦略の一つである	25	10.2	8	11.9	9	9.6	12	9.4	14	13.7	10	11.1	18	10.6	96	10.7
専門家の支援が必要なものである	24	9.8	10	14.9	9	9.6	13	10.2	16	15.7	7	7.8	16	9.4	95	10.6
乗っ取りなど負のイメージがある	20	8.2	6	9.0	10	10.6	17	13.4	7	6.9	9	10.0	13	7.6	82	9.2
取引関係を維持できる	28	11.5	7	10.4	8	8.5	11	8.7	3	2.9	11	12.2	13	7.6	81	9.1
その他	2	0.8	0	0.0	1	1.1	2	1.6	1	1.0	3	3.3	3	1.8	12	1.3
よくわからない	23	9.4	8	11.9	11	11.7	12	9.4	8	7.8	8	8.9	26	15.3	96	10.7
合計	244	100.0	67	100.0	94	100.0	127	100.0	102	100.0	90	100.0	170	100.0	894	100.0

※掲載している諸計数は、小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。